

2006 年度

科目名 日本の歌謡 B	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 文学部英米 2 回生 文学部文財 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 佐々木聖佳
授業テーマ 日本歌謡に親しむ		
授業の概要と目標 この講義では、前期「日本の歌謡 A」に引き続き、日本で昔から口ずさまれてきた歌謡をとりあげ、時代的な背景や歌の発想、現代との接点などの諸問題について講じていきます。後期では、室町時代から近代にかけての歌謡をとりあげます。多くの人の心をとらえ歌われてきた歌謡には、その時代の人々の感情や感覚が文芸として昇華された優れたものがたくさんあります。歌謡文芸に親しみ、そのよさ、おもしろさを味わって下さい。		
評価方法 出席状況、後期試験、毎時限に課す文章の内容から、総合的に評価します。		
テキスト 毎時間プリントを配布して、講じます。	著者	出版社
参考書 授業の中で提示します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 作詞をしよう 2 狂言歌謡の世界ービデオ「笑う家族ー茂山千作家の 150 日」を見る 3 狂言歌謡の世界ービデオ「野村万斎ーわが子を鍛える」を見る 4 狂言歌謡の世界ー狂言「鞍猿」と流行歌 5 狂言歌謡の世界ー狂言「棒縛」の酒宴歌 6 狂言歌謡の世界ー狂言「呼声」と小歌節 7 室町小歌の世界ー『閑吟集』かるたを作ろう 8 室町小歌の世界ー『閑吟集』歌の解釈 9 室町小歌の世界ー『閑吟集』連作マジック 10 室町小歌の世界ーヒット曲と時代のキーワード 11 こどもの歌ー子守唄の世界 12 こどもの歌ー唱歌と童謡 13 世界の中の日本の歌 14 「歌の力」について考える 15 試験		